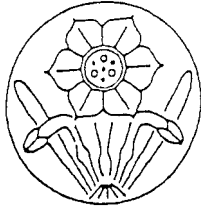


会報



すいせん

2002.7.1

78号

社団法人 福井県放射線技師会

発行者: 真柄 義一

編集責任者: 南 利昭

〒915-0068 福井県武生市天王町4-28 財団医療法人 中村病院内  
TEL( FAX )0778-22-0696E-mail: fart@ma.interbroad.or.jp  
HP: http://www2.interbroad.or.jp/fart/

## 【 巻 頭 言 】

## 放射線管理委員会新設の意義と期待

会 長 真 柄 義 一

第54回定期総会において、平成14年度の事業計画案が承認され放射線管理委員会の新設が認められた。

この委員会では、昨年から取り組んでいる「放射線災害時の対応」ならびに「施設の放射線管理」の確立を目指し、県民の放射線被曝の低減に貢献することを目的としている。

放射線災害時の対応では、緊急時における対応体制を構築するとともに、これに必要な知識を修得するために研修会を企画し開催する計画である。特に原子力防災に関しては、平成13年度原子力防災訓練実施要項に参加・協力団体として本会の名称が記載されたが、正式には県との原子力災害協定を結ぶ必要があり、緊急時対応体制の構築は急務である。またこの事により、当然のことながら有事における責任が伴うことになり、計測実習や研修会等を通して対応する必要がある。

施設の放射線管理では、医療施設における放射線管理の推進を目的として、測定技術の向上を図る研修会を企画し開催するとともに、漏洩線量測定の基準を構築する計画である。このことは、昨年結成された施設放射線安全測定研究会でも検討課題として挙がっており、測定マニュアルづくりや報告書の基準づくりなど検討部会を作って対応することから、本会も全国と歩調を合わせて行くことになる。またこの測定基準を統一化することで、施設の放射線管理が適切に行われることになり、しいては社会的信頼が得られるものと考えている。

一方、漏洩線量測定を公益事業の一環として技師会が行なっている県、また計画している県が増加しつつある。本会も測定基準の統一化を図るうえで、今後検討する必要もあると思っている。

現在の技師法に、「医師の指示の基に・・・」の項目があるかぎり、診療面においては主体性がない。しかしながら、公益法人としてまた放射線を扱う専門職の義務と権利において、主体性を持って県民への放射線管理を行ない、社会的信頼を高めて行かなければならない。

このような面で、放射線管理委員会の事業は技師会が主体性を持って行える公益事業であり、大変意義ある事業になり得る。

放射線管理委員会の事業推進は、会員一人ひとりの理解と協力がなければ成し得ないことであり、一人でも多くが(社)日本放射線技師会が認定する放射線管理士を取得して、福井県の放射線管理を行ないたいものである。

ともはあれ、今年度のスローガン「皆で取組もう！放射線安全管理の実践」の如く、会員が一丸となって放射線管理に取組み、県民の放射線被曝の低減に貢献することを期待する。

## 第54回 福井県放射線技師会総会議事録

平成14年5月26日  
午前9時30分より  
県中小企業産業大学校

### 開会の辞

池野 徹 (泉ヶ丘病院)

すべての議案の審議については11時15分までに終了。11時15分より役員改選、12時までに総会終了の予定。

### 会長挨拶

真柄 義一 (中村病院)

### 総会役員選出

#### 書記

竹沢 博人 (福井総合病院)

高橋 政史 (福井総合病院)

#### 議事録署名人

高橋 治 (武生林病院)

木村 幸治 (鯖江木村病院)

### 功労表彰

石田 智広 (福井赤十字病院)

池野 徹 (泉ヶ丘病院)

津田 清孝 (笠原病院)

野路 育伸 (済生会病院)

花山 新一 (福井市保健センター)

森 幸子 (今立中央病院)

### 第1号議案

(平成13年度事業報告、庶務報告、決算報告、監査報告)

執行部より13年度の総括、各委員会報告、決算報告、監査報告があり質疑に入った。

#### 【質疑応答】

議長：質問等ないので採決に入ります。

採決：第1号議案、平成13年度事業報告及び決算報告は賛成多数により承認されました。

### 勤続20年表彰

前川 晃一郎 (春江病院)

平井 衛 (山田病院)

木下 不二夫 (斎藤病院)

東村 享治 (福井医科大学)

福島 哲弥 (福井医科大学)

日比 武 (市立敦賀病院)

紙本 龍一 (小林病院)

金剛 宗孝 (はるえ整形)

徳力 左千男 (済生会病院)

### 第2号議案

(平成14年度事業計画案、予算案)

執行部より14年度事業計画案総括、各委員会事業計画案、予算案の説明があり質疑に入った。

#### 【質疑応答】

東村会員：今回技師会が放射線管理委員会を作るというのは、放射線災害時の対応というかたちでの委員会ですか。

真柄会長：両方含まれると考えてもらって結構だと思います。一つは、放射線災害時を想定した勉強会・講習会の開催など技師会として対応していくという考えと、もう一つは、私たちの専門職ということであれば、放射線管理は、やって行かなければならない。そういった面で、漏洩線量の基準が福井県の中で出来ないだろうか、と言うようなものも含めて検討していくことを考えている。

東村会員：今、医療制度改革の中に管理減点法というのが有り、放射線の管理基準を満足していないと診療点数が下げられ、放射線管理をすることが病院の得になる。放射線の管理が、我々の業務として認められるようにしていかなければならない。放射線管理委員会を作るのであれば院内での放射線管理の業務に関しても考えていただきたい。

真柄会長：漏洩線量だけではなくてという意味ですね。

東村会員：放射線管理士をとったにせよ院内

### 感謝状の贈呈

清水 勲殿 (済生会病院)

### 資格審査委員及び総会運営委員選出

#### 資格審査委員

白崎 伸一郎 (中村病院)

佐々木 基充 (中村病院)

前川 由紀恵 (つくし野病院)

#### 総会運営委員会

南 利昭 (丹南健康福祉センター)

北野 陽一 (済生会病院)

阿古 茂樹 (福井県立病院)

### 議長選出

余西 優 (済生会病院)

### 議長登壇

### 資格審査委員会報告

会員数247 (平成14年3月31日現在)

出席49

委任状110 合計159

会員の過半数を超えました。定款第4章第22条に基づきこの会は成立します。

### 総会運営委員会報告

で我々の業務として放射線の管理業務を認めさせ、業務の中身を確保していかないと社会に認められていかないと。今後、医療制度改革の中に我々がきちんとそういう基準に合ったものを作り、我々の業務を認めさせるには、装置の管理も含めて大事なことになっていくと思う。そうすると委員会自体の中身も現場で生きて来ると。真柄会長：今後委員会のほうでいろいろ検討させていただきます。

東村会員：組織調査委員会にお願いしたいことと、会長の考えを聞きたいのですが、放射線の業務というものに対してどこまでが放射線技師の業務なのか、臨床検査技師と我々の業務の区別じゃないですけど、技師会としてどのように超音波、MR、などをわれわれの業務として確保していく考えがあるのか聞かせていただきたい。

真柄会長：当然超音波、MR、においてもわれわれが扱える機械ですから、われわれの業務だと思っている。ただ超音波に関しては検査技師が業務拡充ということで、放射線技師は超音波をあきらめたのだという兆候が出ている。これは大きな間違いで、誰がしたかという放射線技師以外なものでもない。それは放射線技師がその仕事を取りにいっていないから臨床検査技師がとりに行ったのが実状だと思う。

東村会員：同じことが今度はMRでもおきてくるのではないのでしょうか。

真柄会長：MRも同じで、今までは人がいないからということで、ほかに廻していたのが実状だと思う。そのつけが今きているのだと思います。それをなくすためには自らがどのように業務の拡充を行っていくのか重要な問題になってくる。今後学生の就職難の問題も出てきます。我々が、自ら業務の拡充を行っていかねばならないと考えている。

東村会員：技師会としてMRを自分たちの業務として認めさせていくのであれば、そういう事業があった方がいいのではないかと。

真柄会長：福井県放射線技師会の事業の中に勉強会などを設けさせるという意味ですか。それともMR・USを私たちの業務として認めさせる動きを技師会として行うと言う事ですか。

東村会員：技師会の中でして頂きたい。MRは総合画像診断でCTなどと重ね合わせて行う業務である。そういう業務は放射線技師が行う業務だと積極的に持っていかないとどこかで崩れて、超音波と同じようになる。そこに免許が関与していない。そこで専門性ということが出てくるような形に技師会がもっていつているのか、お聞きしたい。

真柄会長：それは少し難しいものもあるかと思いますが。先生のおっしゃることもわかり

ますが、やはり、その中でやっていくのは現場ではないか。技師会としては、その知識を付けるための催しは行っていきたい。

東村会員：組織調査委員会にお願いですが、免許が必要でない、放射線技師が行える業務が、検査技師などに代わっている病院を調査してほしい。それによって、来年度技師会として、どの様なことを行うといいのか出てくるのではないかと。

津田理事：前回の各施設、医療機関にアンケートを出したとき、そういう項目をつけました。そこで福井県の場合は、両方とも看護婦さんということがあったのに驚いた記憶があります。もう一度それを明確にしたいと思えます。免許がなくても法的に許される範囲であるならば会長がおっしゃるように現場サイドで積極的に行動を起こしていかなければならないと私は個人的に思います。

東村会員：参考ですが、たとえば、乳房、消化器などいくつか国が確実に認めているのではないが技師の中で専門性になっている。今後医療の情報開示がされたときに、その施設がそれだけの技師を持っているかいないかが今後いきてくるし、それは技師としてもプラスになる。今後CT、MR、そういうものが専門性という方向に動くのかどうかということは技師会としてどう考えているのかお聞きしたい。

真柄会長：専門性にいくかいかないかは正直言ってわかりませんが、ただし、専門性にいった方がいいだろうと個人的には思っています。それと、今のMRと超音波の考えですが、これだけ医療界が不景気になってきまして、今の検査技師さんをやめさせられない、そして放射線技師は人が足りないのだという、そんな中で私たちが超音波なりをするから人を増やしてくださいよと言ったとき病院の経営者はどう考えますか。これをまず考えていただきたい。まず無理だと思う。

東村会員：確かに私も両方を使うトップだったら、放射線技師ではなく、いる人を流動的に使う考え方はありますが、放射線技師会として全体の技師のことを考えるとどうしていくかということをよく考えておかないと来年、再来年急激に変わっていくと思います。

真柄会長：そういう危機感があります。ですからやはり現場サイドできっちりと我々の仕事だという認識がなされないとできないと思います。

宥房理事：各県技師会の会員一人一人に熱意がないと日放技としては空回り、バックアップがないと先に進めない。日放技のトップとして政治と向き合っている方々の中にはそういう放射線技師以外の職種がMRとか超音波をやっているのは、我々としても肩身が狭いじゃないかという意識はかな

りあるように思います。

議長：今の質疑はこれから重要な問題となってくると思います。これからも毎年このような質問が出てくると思いますが採決に入りたいと思います。

採決：第2号議案平成14年度事業計画案及び予算案は賛成多数により承認されました。

第3号議案

平成14年度・15年度の役員数について

真柄会長：平成14、15年度の役員数について前期同様13名でいきたい。担当については前期同様が地域医療対策委員会2名、組織委員会1名、福利厚生委員会1名、会計1名、事務局1名、少なくしたところが学術委員会2名副会長兼務、広報調査委員会1名、増加したところが出版事業委員会2名副会長兼務、放射線管理委員会1名、外部監事につきまして公認会計士の岡田芳明氏にお願いすることで承認をお願いしたい。

【質疑応答】

議長：質問等ないので採決に入ります。  
採決：第3号議案平成14年度・15年度の役員数は賛成多数により承認されました。

第4号議案

スローガンの承認

真柄会長：今年度から総体的なテーマではなく各論的な一つ一つの問題点を取り上げてそれを確実に解決していきたい。このような観点から放射線管理というものを皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えている。「皆で取り組もう！放射線安全管理の実践」というスローガンでやっていきたい。

議長：スローガンの承認を拍手でお願いします。「皆で取り組もう！放射線安全管理の実践」は賛成多数により承認されました。

第5号議案

その他

会員名簿情報公開について

真柄会長：HPへの会員名簿の記載について公益法人におけるディスクロージャーの通達によって会員名簿、定款等を記載するよう要請されている。現在のところ会員名簿をホームページに記載の予定はないが、今後会員名簿が記載されていないというような通達があった場合許可なく会員名簿を記載したいと思いますので了解をお願いします。記載項目は、氏名、施設名までを考えています。

【質疑応答】

土谷会員：今の会員名簿につきましてその施設名と会員の名前または日放技の会員番号もしくは技術学会の会員番号とか福井県技師会の会員番号とかあれば幸せでないかと

参考になりますかどうかご検討いただければありがたいと思います。

真柄会長：ホームページにそういう風に掲載ということですね。検討させていただきます。

東村会員：安全管理ということで病院の一つひとつの細かいインシデント自体を提供するのは難しいと思いますが、配布可能な範囲でインシデント関係を載せていただくと便利ではないかと思えます。

真柄会長：ホームページに公開できるようなインシデントを載せたらどうかということでございますね。それは会員ページということによろしいですね。




東村会員：一般の人よりもどちらかということと会員ページをお願いします。

真柄会長：会員向けにということで検討させていただきます。

議長：質問等ないのでここで採決に入ります。

採決：賛成多数で承認されました。

- 議事終了 -

|        |       |   |  |
|--------|-------|---|--|
| 議長     | 余西 優  | 印 |   |
| 議事録署名人 | 高橋 治  | 印 |   |
|        | 木村 幸治 | 印 |  |

役員選出

開票結果 投票総数 理事663票、監事 51票

有効投票数 理事658票、監事 50票

無効投票数 理事 5票、監事 1票

理事

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 石田 智広 (福井赤十字病院)     | 48票 |
| 有房 栄嗣 (済生会病院)       | 46票 |
| 津田 清孝 (笠原病院)        | 46票 |
| 福島 哲弥 (福井医科大学)      | 45票 |
| 真柄 義一 (中村病院)        | 45票 |
| 小川 吉一 (福井県立病院)      | 43票 |
| 西出 裕子 (福井県立病院)      | 43票 |
| 池野 徹 (泉ヶ丘病院)        | 42票 |
| 前川晃一郎 (春江病院)        | 39票 |
| 白崎伸一郎 (中村病院)        | 38票 |
| 片田 武彦 (新田胃腸科放射線科病院) | 38票 |
| 山崎 巖 (市立敦賀病院)       | 37票 |
| 南 利昭 (丹南健康福祉センター)   | 33票 |
| 次点 東村享治             | 12票 |
| 監事                  |     |
| 花山 新一 (福井市保健センター)   | 43票 |
| 次点 小澤ふじ子            | 3票  |

会長の承認

新会長は、新役員より選出・推薦のありました、真柄義一氏を総会に諮り承認を得ました。

以上選挙結果について報告いたします。

選挙管理委員長 宮下 正己 印 

総会終了

## 平成14年度(社)福井県放射線技師会役員

平成14年5月26日に行われた第54回総会ならびに、その後開催された理事会において、新役員は次のように決まりました。

|       |        |             |
|-------|--------|-------------|
| 会 長   | 真柄 義一  | 中村病院        |
| 副 会 長 | 小川 吉一  | 福井県立病院      |
| 副 会 長 | 池野 徹   | 泉ヶ丘病院       |
| 常務理事  | 有房 栄嗣  | 福井済生会病院     |
| 常務理事  | 白崎 伸一郎 | 中村病院        |
| 理 事   | 南 利昭   | 丹南健康福祉センター  |
| 理 事   | 津田 清孝  | 笠原病院        |
| 理 事   | 前川 晃一郎 | 春江病院        |
| 理 事   | 福島 哲弥  | 福井医科大学附属病院  |
| 理 事   | 西出 裕子  | 福井県立病院      |
| 理 事   | 片田 武彦  | 新田胃腸科放射線科病院 |
| 理 事   | 山崎 巖   | 市立敦賀病院      |
| 理 事   | 石田 智広  | 福井赤十字病院     |
| 監 事   | 花山 新一  | 福井市保健センター   |
| 監 事   | 岡田 芳明  | 岡田公認会計士事務所  |

## 新監事紹介

岡田 芳明氏

公認会計士・税理士

昭和59年中央大学法学部卒業。外資系監査法人KPMGを経て、現在 新日本監査法人パート ナー公認会計士。

銀行等金融機関の顧問の他、福井県医師会・福井市医師会・福井市歯科医師会等の顧問公認会計士。社団法人日本医療経営コンサルタント協会認定審査委員、組織委員、社会福祉医療事業団講師。

〈主要著書〉『医療経営Q&A』(福井県医師会)

『医療経営Q&A』(共著・医学通信社)

『医療法人のための税務調査対策』

(中央経済社)ほか

TEL: 0776(23)3453 FAX: 0776(26)8166

E-mail: okadacpa@po.incl

## 各委員会名簿

## 組織調査委員会

|     |               |
|-----|---------------|
| 委員長 | 津田 清孝         |
|     | 森永 博之・田中病院    |
|     | 宮本 一恵・西武クリニック |
|     | 高橋 治・林病院(武生)  |
|     | 木下 喜一・公立丹南病院  |

## 福利厚生委員会

|     |                  |
|-----|------------------|
| 委員長 | 山崎 巖             |
|     | 竹内 美穂・福井医科大学附属病院 |
|     | 中尾 秀昭・福井赤十字病院    |
|     | 宮下 芳幸・福井済生会病院    |
|     | 萩 勝彦・福井県立病院      |
|     | 山田 晃弘・つくし野病院     |
|     | 馬場 国晴・春江病院       |

## 広報調査委員会

|     |                |
|-----|----------------|
| 委員長 | 前川晃一郎          |
|     | 山川 典子・予防医学協会   |
|     | 毛利 隆保・春江病院     |
|     | 高村 真司・予防医学協会   |
|     | 斉藤 善明・福井済生会病院  |
|     | 木村 裕治・中村病院     |
|     | 荒谷 繁幸・予防医学協会   |
|     | 伊藤 学志・福井社会保険病院 |

## 学術研修委員会

|     |                  |
|-----|------------------|
| 委員長 | 福島 哲弥            |
|     | 笠原 茂・福井県立病院      |
|     | 長谷川喜也・福井医科大学附属病院 |
|     | 西村 英明・福井赤十字病院    |
|     | 坪内 啓正・福井済生会病院    |
|     | 鈴木 幹大・福井総合病院     |
|     | 木村 幸治・木村病院(鯖江)   |
|     | 齋藤 綱英・中村病院       |
|     | 森崎 将臣・市立敦賀病院     |
|     | 小川 吉一・福井県立病院(兼務) |

## 編集委員会

|     |                |
|-----|----------------|
| 委員長 | 南 利昭           |
|     | 荒谷 繁弘・中村病院     |
|     | 阿古 茂樹・福井県立病院   |
|     | 西郡 克寛・福井赤十字病院  |
|     | 秋田 直昭・福井赤十字病院  |
|     | 巷岡 理恵・林病院(武生)  |
|     | 北野 陽一・福井済生会病院  |
|     | 織田めぐみ・笠原病院     |
|     | 池野 徹・泉ヶ丘病院(兼務) |

## 地域医療対策委員会

|      |                 |
|------|-----------------|
| 委員長  | 石田 智広           |
| 副委員長 | 片田 武彦           |
|      | 牧野 良孝・福井済生会病院   |
|      | 山崎 亮一・福井赤十字病院   |
|      | 本田 和宏・つくし野病院    |
|      | 春田 功・松原病院       |
|      | 松田 敏克・春江病院      |
|      | 窪田 高一・公立丹南病院    |
|      | 白崎 範雄・福井市保健センター |
|      | 佐々木基充・中村病院      |
|      | 加藤 豊治・藤田記念病院    |

## 放射線管理委員会

|     |                  |
|-----|------------------|
| 委員長 | 西出 裕子            |
|     | 山崎 巖・市立敦賀病院      |
|     | 高田 英二・福井済生会病院    |
|     | 和泉 哲夫・若狭健康福祉センター |
|     | 小川 芳司・福井県立病院     |

## 事務局

|     |            |
|-----|------------|
| 委員長 | 白崎伸一郎      |
|     | 中條 輝美・中村病院 |
|     | 佐々田昌哉・中村病院 |
|     | 北川 佳孝・中村病院 |

# [ 報 告 ]

## 日本放射線技師会総会に参加して

有 房 栄 嗣

5月24、25日の2日間にわたって日放技の総会が鈴鹿の教育センター内の中村記念講堂で開催されました。183人の代議員の一人として出席しましたので総会の様子をお知らせしたいと思います。

24日金曜日は13時から受付が始まり14時開会、前代未聞という短い会長挨拶と表彰が有りすぐに議題に入りました。13年度関係では保険点数の改定にどうかかわったかという質問が出ただけであつという間に承認されました。続いて翌日予定の14年度分の審議に入り代議員から無資格者問題、技師定員問題が提起されましたがまるで議論にならず瞬く間に議案は了承されました。残りは役員改選だけになって、これは明日に残そうということで、懇親会の開催時間を繰り上げる案内があった後、散会しました。

翌日は9時から役員の改選に入り、30数年間日放技を率いてこられた中村實氏が名誉会員に推戴され、永年の功績から名誉会長と呼称されることが承認され第一線を退くことになりました。新会長には、中村氏のもとで永年副会長を務めた熊谷和正氏がほぼ満票の信任を得て就任されました。しかし、副会長には立候補者がなく新会長が人選を進めましたが、諸事情により総会の会場では発表するには至らず新会長に一任されました。また、13年度の監査報告のなかで「会の事業が停滞しているのではないかと批判した監事お二人も退任され新監事が就任されました。

中村氏は今後大学の理事長としての職務に専念し、技師教育に全力を注ぎたいと挨拶され、代議員から花束が贈呈されました。

中村氏が会長職を退くということが、もっぱらの話題となった総会でしたが、終わってみれば表面上はたいした混乱もなく、新会長はとりあえず現行路線を踏襲し、スピーディーで透明な会務運営を約束するとともに、地方技師会の協力を要請し、結束しようと呼びかけ、スローガン「国民に見える職種を目指して」を採択して終了しました。

14年度の事業計画の中では、・原子力防災指針に診療放射線技師の名前が明記されるようになったことから、次に放射線安全管理要員として認知を求める。・放射線管理士の専門課程を地方開催する。・リスクマネジメント、放射線技師の看護教育（患者との接遇教育）に力を入れる。・新技師法制定に向けての取り組み等が上げられていました。しかし、新会長も執行部も暗中模索状態で、技師会の方向性がはっきりしない総会と感じましたが、人心一新が大きな効果を生むということを期待しつつ、日放技のここ1年の動きを注視するとともに、他から与えられるのを待つのではなく、われわれ一人ひとりがこれからの放射線技師とはどう有るべきかを考え、積極的な行動をしなければいけないと切に感じた次第です。

平成14年度 事業予定表（7月～10月分）

| 月   | 予 定 日   | 放 射 線 技 師 会 関 連   | 関 連 団 体   |
|-----|---|---|---|
| 7月  | 上 旬<br>3（水）<br>4～7（木～日）<br>6・7（土・日）<br>13（土）<br>14（日）<br>19（金）<br>19～21（金～日）<br>24（水） | 会報「すいせん」78号の発行<br>第1回勉強会（脳のCT、MRIで見える解剖）（於 中村病院）<br>平成14年度中日本地域放射線技師学術大会 静岡県大会（於 浜松市）<br>北陸3県野球大会（於 石川県野々市球場）<br>第2回理事会（於 中村病院） | 生涯学習（乳房検査セミナー）（於 教育会館）<br>消化管（胃がん検診）撮影技術向上セミナー（於 福井県国際交流会館）<br>総合画像研究会（於 丹南病院）<br>生涯学習（MRIセミナー）（於 教育会館）   |
| 8月  | 7（水）<br>18日（日）<br>23～25（金～日）<br>25（日）<br>28（水）  | 第2回常務理事会（於 事務局）   | 消化管撮影研究会（於 済生会病院）<br>夏休み企画『定置網体験』へ行こう！（福利厚生）（於 敦賀市名子）<br>生涯学習（医療被ばく線量の測定セミナー）（於 教育会館）<br>日本消化器集団検診学会「胃がん検診専門技師」<br>認定試験（於 東京都）<br>チャレンジラウンド（G・C）      |
| 9月  | 6～8（金～日）<br>8（日）<br>14～16（土～月）<br>20（金）<br>26～29（木～日）<br>25（水）                        | 学術セミナー：放射線管理委員会と合同開催（於 未定）<br>第3回理事会（於 中村病院）  | 生涯学習（放射線治療セミナー）（於 教育会館）<br>生涯学習（救急撮影と救急法セミナー）（於 教育会館）<br>総合画像研究会（於 木村病院）<br>生涯学習（乳房検査セミナー）（於 教育会館）  |
| 10月 | 2（水）<br>5・6（土・日）<br>11～13（金～日）<br>中 旬<br>17（木）<br>18（金）<br>23（水）<br>27（日）<br>30（水）    | 会報「すいせん」79号の発行<br>第3回常務理事会（於 事務局）<br>第6回福井県放射線技師会ゴルフ大会（於 福井国際C.C）<br>第2回勉強会（脳の機能とその支配領域）（於 未定）                                  | 消化管撮影研究会（於 福井社会保険病院）<br>全国放射線技師野球大会（於 鈴鹿医療科学大学グラウンド）<br>平成14年度全国放射線技師総合学術大会（於 新潟県新潟市）<br>チャレンジラウンド（G・C）<br>総合画像研究会（於 春江病院）<br>合同練習会（G・C）、（於 パファローG.C） |

## 第9回 理事会議事録

平成14年4月17日

於：中村病院会議室

会員数：248名（平成14年4月17日現在）

### 【報告事項】

施設放射線安全測定研究会参加報告

会長より、4月13日（土）・14日（日）に開催された標記研究会の経過ならびに概要について報告があった。

両日ともパネルディスカッション形式で行なわれ、実施県の発表後自由討論となった。初日のディスカッションでは、測定事業の意義について西出理事が司会進行を努めた。

2日間の討論の内容から、測定に関するマニュアルの作成 報告書・料金体系等の基準づくり 線量計の校正 保険・保障対策 の4項目について、ワーキンググループを立ちあげて検討し、次回開催予定の新潟学術大会時に報告する。

平成13年度原子力防災訓練実施要項について3月20日付けで、標記資料5部ならびにモニターリング訓練実施要項1部が消防防災課より送付されてきた。

訓練実施要項には、参加・協力団体として本会の名称が記載されており、原子力防災において専門職として認識されてきている。

このことから、有事における本会の対応を早急に検討する必要がある、次年度の事業計画案ではこれを中心事業としていきたい。

放射線管理委員会のみならず、役員が団結して対応にあたることを申し合わせる。

議題1．平成14年度予算案の形式と外部監事について  
前回理事会の懸案事項であった予算案・決算等について、4月3日岡田公認会計士に相談に行った報告を基に、平成14年度の予算案について検討したい。

#### 【承認】

新予算案では、福井市休日急患センターの業務受託料を本会計から分け、地域医療対策特別会計とした。受託料は、基本的に受託事業にかかる経費で全額使用しなければならないため、また法人格を持つ団体として、収支決算を明確にすることにあり。

#### 【新予算案で承認】

繰越金の額については、中日本学術大会基金を支出しなかったことと、清水前会長よりの寄付により30万の収入増があった為に多くなっている。旅費科目のところで、決算額が少ないのに予算案では増額になっている。これは、今年度より施設放射線安全管理研究会に参加する旅費を見込んでいるものである。

慶弔費が予算オーバーしているのは、近隣技師

会の記念事業や組織として社会通念の慶弔（県医師会会長宅の不幸・市長選挙の推薦・県医師会総会祝賀会・市医師会新年会等）が多かったことによるものである。

予備費の用途は、計測学講演会講師謝礼ならびに施設放射線安全管理研究会の入会金に使用した。

#### 【承認】

「外部監事について」

本会の外部監事として岡田公認会計士にお願いし、会計一般のアドバイスと会計監査時の立ち会いもお願いする。

#### 【承認】

議題2．平成13年度（第54回）定期総会について

議題3．次年度の役員数について

各委員会の事業計画案が策定している。これを基に次年度の役員数について検討したい。

前期同様13名（案）

#### 【承認】

議題4．大野市休日急患診療所運営協議会委員の推薦について4月3日付けで標記委員の推薦依頼があった。切が4月末日となっている為、改選前ではあるが前任の小川副会長を推薦したい。

#### 【承認】

議題5．各委員会報告

議題6．その他

## 第1回 理事会議事録

平成14年5月26日

於：中小企業産業大学

会員数：254名（平成14年5月26日現在）

議題1．会長の選出について

新規役員により、新会長に「真柄義一」を選出する。

議題2．役員職務分掌について

標記について検討した。

内容については各委員会名簿参照

議題3．各委員会委員の選任について

選任の留意事項

例年どおり、出来るだけ多くの会員の参加・協力により事業を推進するため、各委員会での委員選出は重複しないようお願いしたい。事務局への報告

委員の選出は、6月14日（水）までに事務局に報告する。

議題4．すいせん第78号の発行・発送について  
発行、発送 7月上旬予定

議題5．その他

中日本地域学術大会について

第59回日放技総会報告（有房常務理事）

施設放射線安全測定研究会について

庶務報告

# 委員会報告

## 地域医療対策委員会

委員長 石田 智広

おしらせ

福井市休日急患センターのX線CT装置が連休明けに島津社製CT - EXEに更新されました。

委員会では平成14年5月10、11、14日の3日間にわたって装置の取扱い説明会を開催致しましたが、参加されなかった出務会員は技師会ホームページ(地域医療サイト)に簡易取説マニュアルとスキャン時の申し合せ事項を掲載しておりますので、必ず閲覧下さいませようお願い申し上げます。

## 広報調査委員会

委員長 前川 晃一郎

総会で承認されました、平成14年度事業内容につきまして報告します。

リーフレットの作成

平成12年度から各部門別6シリーズに分けて、放射線技師のPRと検査内容を多くの患者さんに理解してもらえるようなリーフレットの作成を行っています。CT 超音波検査に引き続き本年度は、胸部X線検査の予定です。発行の予定は10月頃をめどにしております。皆様の日常業務に活用して頂けたら幸いです。

パソコン講習会について

昨年度も開催いたしました、パソコン教室を本年度も引き続きおこないたいと思います。内容等につきましては委員会を開き、会員皆様の業務にプラスになる物を考えています。決まりしだい報告します。

ホームページについて

公益法人のデスクロージャーとして(会誌第23号)3月にUPし会員の皆様にも参考にしてみたいと思います。又 会員名簿につきましては、総務省から強い要望がありしだい名前、会員番号をUPする予定です。ご理解の程よろしくお願い致します。今後市民を対象としたページを2、3枚追加し、さらに各勉強会、行政 学会 などに数多くリンクを貼り情報を提供していきたいと思っています。

最後にご意見、ご感想のお持ちの方はお近くの広報調査委員までお知らせ下さい。

## 福井県放射線技師会ゴルフクラブ 今後の活動予定

企画内容

福井県放射線技師会ゴルフ大会の開催  
・第6回大会 平成14年10月27日(日)

開催地：福井国際C.C.

合同練習会の開催

・第6回練習会 平成14年10月23日(水)

開催地：パツファロー-G.C.

ワンポイントレッスンも予定しています。特に初心者の方には優しく丁寧にレッスン致します。

チャレンジラウンドの開催

開催予定日 平成14年 8月28日(水) 10月17日(木)

を予定しています。参加希望の方は、10日前にはご連絡下さい。

なお、都合により日程の変更が生じる場合がありますのでご了承下さい。

内容の詳細や参加希望の方は下記の担当者までご連絡下さい。

代表幹事 馬場 国晴(春江病院; 0776-51-0029)

E-mail address baba928@yu.incl.ne.jp

幹事 佐藤 利明(すこやか川尻-病院; 0776-98-2700)

E-mail address satopi@lilac.ocn.ne.jp

和泉 康世(宮崎病院; 0776-82-1002)

E-mail address ychan@yu.incl.ne.jp

## 事務局だより

会員数 256名(6月20日現在)

新入会員

|        |          |
|--------|----------|
| 坊 由美子  | 泉ヶ丘病院    |
| 守 弘勝   | 谷川病院     |
| 伊藤 学志  | 福井社会保険病院 |
| 桑垣 昌明  | 中村病院     |
| 筑紫 郁恵  | 福井済生会病院  |
| 手鹿 由香里 | 福井総合病院   |
| 廣野 由紀  | 大滝病院     |
| 奥村 知己  | 福井社会保険病院 |
| 松本 香織  | 梅田整形外科医院 |

勤務先変更

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 金剛 宗孝 | 藤田医院 はるえ整形外科病院                  |
| 小川 広幸 | 奥越健康福祉センター<br>福井健康福祉センター        |
| 紙谷 泰通 | 福井健康福祉センター<br>奥越健康福祉センター勝山健康増進課 |
| 吉田 和浩 | 福井県立病院<br>奥越健康福祉センター健康増進課       |

自宅変更

|       |        |
|-------|--------|
| 小室 裕冉 | 静岡県浜松市 |
|-------|--------|

ご寄付頂きました

清水勲前会長より、厚生大臣表彰受賞を機に「会務に必要な備品を購入して下さい」と金拾万円のご寄付をいただきました。

昨年度のご寄付とあわせて、式拾万円を事務局整備費に充てさせていただきます。



## 福井県消化管撮影研究会からのお知らせ

URL:<http://fukui.cool.ne.jp/fukuishoukakan/>

本会の当面の予定は下記の通りです。消化管撮影を始めて間もない方、現在自分の撮影で不満をお持ちの方、大歓迎いたします。多数参加されますよう御案内申し上げます。

### 平成14年度 福井県消化管撮影研究会 活動計画 (予定)

| 日 時                          | 会場と司会進行                            | 内 容   |
|------------------------------|------------------------------------|---|
| 平成14年8月7日(水)<br>PM6:45～9:00  | 済生会病院<br>司会：野路育伸<br>記録：済生会病院       | 1. 会員発表「胃X線フィルムの読影の手順」(仮題)<br>福井県済生会病院 野路 育伸<br>2. 会員発表「胃集検発見がんフィルムの読影(症例を多数読影しよう)」(仮題)<br>福井県健康管理協会 木村 一雄<br>3. 胃ルーチンの紹介と画像評価(済生会病院) |
| 平成14年10月2日(水)<br>PM6:45～9:00 | 福井社会保険病院<br>司会：島田正儀<br>記録：福井社会保険病院 | 1. 特別講演「胃内視鏡の見方について(仮題)」<br>講師：福井社会保険病院 藤田 学 先生(予定)<br>2. 症例検討会(胃) 福井社会保険病院症例   |
| 平成14年12月4日(水)<br>PM6:45～9:00 | 春江病院<br>司会：前川晃一郎<br>記録：春江病院        | 1. 会員発表「注腸ルーチンの撮り方」(仮題)春江病院 前川 晃一郎<br>2. 症例検討会(注腸) 春江病院症例<br>3. 注腸ルーチンの紹介と画像評価(春江病院)  |
| 平成15年3月5日(水)<br>PM6:45～9:00  | 中村病院<br>司会：津田清孝<br>記録：松澤 和成        | 1. 特別講演「フラットパネルについて」(仮題)<br>講師：島津製作所(未定)<br>2. 胃ルーチンの紹介と画像評価(高野病院)  |
| 平成15年4月2日(水)<br>PM6:45～9:00  | 県立病院(成C4F)<br>司会：柴田雅道<br>記録：予防医学協会 | 1. 特別講演「NDD法について」(仮題)<br>もしくは、「技師のレポートングについて」(未定)<br>2. 症例検討会(胃) 福井県立病院症例   |

(上記はあくまでも予定であり、日程等変更の場合もあります。)

会費 300円/回

#### 他の消化管撮影関連学会等

- ・ H14.7.14 日本消化器集団検診学会東海北陸支部主催  
消化管(胃がん検診)撮影技術向上セミナー(福井県国際交流会館)
- ・ H14.8.25 日本消化器集団検診学会「胃がん検診専門技師」第2回認定試験(東京都)
- ・ H14.10.24～27 第40回日本消化器集団検診学会秋季大会(パシフィコ横浜)
- ・ H14.11.16 第32回日本消化器集団検診学会 東海北陸地方会(三重県総合文化センター)
- ・ H15.3.21～22 第15回日本消化管撮影研究会(青森市)

本会に関する問い合わせ等(事務局)  
福井県立病院 放射線室  
柴田 雅道 まで  
TEL (0776)54-5151 (内線2404)

## 北陸3県野球大会選手、サポーター募集!

福利厚生委員会 山崎 巖

本年度も下記の通り、開催されます。参加者募集中です。昨年の経験を生かし、今年は練習も企画します。皆さんで盛り上げていきましょう。練習日程については、後日御案内いたします。場所については鯖江市の野球場を予定しています。今回、新しい選手を求め、募集をさせていただきました。参加御希望の方は、御連絡ください。参加者には優秀選手賞をはじめハッスル賞等たくさんの賞を用意しています。また、終了後は食事を兼ねた打ち上げも予定しています。

参加についてはお近くの福利厚生委員までお問い合わせください。

記

日 時：平成14年7月13日(土)14時より

場 所：石川県 野々市町民野球場

|          |       |        |       |       |       |
|----------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 福井医科大学病院 | 竹内 美穂 | つくし野病院 | 山田 晃弘 | 済生会病院 | 宮下 芳幸 |
| 福井赤十字病院  | 中尾 秀昭 | 福井県立病院 | 萩 勝彦  | 春江病院  | 馬場 国晴 |
| 市立敦賀病院   | 山崎 巖  |        |       |       |       |

2年間、福利厚生委員会は上記メンバーで活動していきます。御支援御要望をお待ちしています。

# 平成14年度スローガン 皆で取り組もう！放射線安全管理の実践

## おしらせ

平成14年度全国放射線技師総合学術大会 - 心と医療のネットワーク

[期日] 平成14年10月11日(金)～13日(日)

[会場] 新潟県民会館・新潟市民芸術文化会館

[参加登録費] 事前登録(8月31日〆切)..... 5,000円

当日および会期中登録..... 10,000円

懇親会会費(8月31日〆切)... 10,000円

[申込方法] 県技師会事務局までFAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

第7回放射線関連機器管理責任者認定講習会(専門課程)

第5回放射線管理士認定講習会(専門課程)

上記認定講習会が全国3か所で試行開催されます。

詳しい日程・場所についてはネットワークナウ316号に掲載されております。

詳細は事務局までお問い合わせ下さい。



平成14年度 No.01342  
全国放射線技師総合学術大会

所属

氏名

### 心と医療のネットワーク

平成14年度  
全国放射線技師総合学術大会  
参加券



平成14年10月11日(金)～13日(日)  
新潟県民会館・新潟市民芸術文化会館  
〒915-8132 新潟市一番掘通町3-13

参加券(控) No.01342

所属

氏名

会員番号



平成14年度 No.0410  
全国放射線技師総合学術大会懇親会

所属

氏名

### 心と医療のネットワーク

平成14年度  
全国放射線技師総合学術大会  
懇親会参加券



平成14年10月11日(金)18時開演  
オークラホテル新潟 末広の間(4F)  
新潟市川端町6-53 TEL 025-224-6111(代)

懇親会参加券(控) No.0410

所属

氏名

会員番号

### 会費納入のお願い

会の運営は皆様の会費を財源としています。まだの方は早急にご送金ください。

振込先：(社)福井県放射線技師会

A 郵便振替 No.00730-9-15912

B 福井銀行四ツ井出張所 普通口座 No.1039715

連絡先：福井県済生会病院 画像診断センター 有房 栄嗣